



# 学校だより

平成29年4月28日



5月号

横浜市立港南台第一小学校

Tel:832-0210 Fax:832-7771 Email:y3konan1@edu.city.yokohama.jp

誰もが安心して豊かな生活をめざして

校長 大石 礼子

桜からチューリップ、ツツジと花が変わり、目に鮮やかな新緑に包まれ、風薫る季節となりました。新学期がスタートして一か月が過ぎようとしておりますが、保護者の皆様や地域の皆様には、学校行事やPTA活動、ボランティア活動などにご協力を賜りまして誠にありがとうございます。おかげさまで、平成29年度を無事にスタートすることができました。

子どもたちは、新しい学年・学級で係活動や当番活動などの自分の役割が決まり、学校のあちらこちらで張り切っている様子が見られるようになってきました。なかでも5年生6年生は、委員会活動で自分の役割を担い、学校のみんながより豊かな学校生活を過ごせるようにと活動を進めています。子どもたちが生き生きと活動し活躍している姿を見ることができ本当にうれしい気持ちになります。1年生も少しずつ、学校生活に慣れてきたようです。学校に向かう道すがら、足元の春の草花や生き物に目を向けて、「校長先生、ダンゴ虫見つけたよ。」「黄色い花がたくさん咲いている場所見つけたよ。」と話しかけてくれます。様々なことに関心をもち学校生活に対する視野が広がってきているようです。また、給食中に教室に行ってみると「とってもおいしい。」「おかわりしたよ。」「苦手だけど、がんばってみる。」とみんなと一緒に食事をすることを楽しむかのように話してくれます。子どもたちが、それぞれの場面で自分らしさを発揮し、子ども同士が認め合い思いやりの気持ちを育んでほしいと思います。

明るく素直でがんばる子ども達の健全育成を図るために、本校にはたくさんのボランティアの皆様がいらっしゃいます。4月は『はくばくボランティア』として1年生の給食の補助や『生活ボランティア』として学校生活に慣れるまでの見守りやサポートをしていただきました。ピンクのTシャツを着たボランティアの方の活動は、一年生にとって安心して学校生活をスタートさせることにつながったのではないのでしょうか。たくさんの方に見守っていただいたことは、1年生だけではなく他学年の子ども達にとっても新学期のスタートにおいて安心につながっていると思います。

その他にも、登下校時の見守り、学習ボランティア、図書室や校内の環境整備、本の読みきかせなど、多くの保護者の方や地域の方に学校教育活動への様々なご支援をいただいております。

大人の私でも新しい環境になじむのには、時間と大きな労力が必要です。ましてや子ども達にとって今の時期は、大きな戸惑いがあり、エネルギーも費やすのではないのでしょうか。明るく振舞っている姿の中にも、子どもによって不安と心配が心の中に存在しているかもしれません。私たち教職員は、子どもの理解に努め、子どもの視点に立った支援をしていきたいと考えております。そして、保護者の方、地域の方とともに、子どもが安心して学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。今年度も、ご理解ご協力よろしくお願いたします。